

特別企画

こどもの視点：「無分別」に語る
多文化共生のいまむかしそしてこれから

■ 講師 ■

善元幸夫さん

(日韓合同授業研究会・目白大学非常勤講師)

司会 中山由佳 (ALCE 企画委員)

聞き手 古屋憲章 (ALCE 企画委員)

■ 日時 ■

2023年 3月11日 (土) 14:00～16:00

会場：早稲田大学早稲田キャンパス22号館201教室
オンライン (Zoom) 配信あり



「多文化共生」というワードが行政、メディアで頻繁に登場し、社会の進むべき方向として掲げられています。しかし本当に私たちの社会は「多文化共生」に向かってすすんでいるのでしょうか。本企画では、学校教育の現場で長く子どもの人権擁護や多文化共生に尽力されてきた善元幸夫さんにこの「多文化共生」というワードに多面的にアプローチしていただきます。具体的には、善元さんが「多文化共生」に関心をもつようになったきっかけをうかがったうえで、長年取り組んできた実践とそれらの実践を通して出会った外国につながる子どもたちの視点から自分自身や身の回りのこと、社会をどのようにとらえていたかを語っていただきます。さらに、現代社会で広く使われている「多文化共生」の現状に関するご意見をうかがいます。善元さんとの対話を通して、「多文化共生」をめぐる諸問題は何かをオーディエンスと共に考えていきたいと思っています。なお、タイトルに掲げた「無分別」とは大乗仏教のことばで「通常の主客対立にとらわれた見方（分別）を超えた智慧」（『日本大百科全書』での袴谷憲昭による「無分別智」の解説：コトバンクより）を意味します。既存の認識を脱構築し、問題の所在を発見したいという思いからタイトルとしました。

参加費：会員 無料、非会員 1,500円

お申込みは [こちら](#)

お問い合わせ：言語文化教育研究学会企画委員会 Email: project@alce.jp

